



腸チフスについて

2024年8月21日

森田小児科医院

【説明動画：右QRコード オンライン診療前にご覧ください】

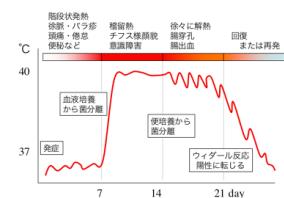
<https://app.heygen.com/share/d1ef61793dad4cd1a4dc453216994914>



【概要】 *Salmonella enterica* serovar *Typhi*, または *Paratyphi*による感染症
ヒトが宿主で、ヒト-ヒト感染する

【伝播形式】 患者または、無症状の保菌者の糞便で汚染された食物や水による経口感染

【潜伏期間】 通常7-14日間 (6-30日間)



【症状】

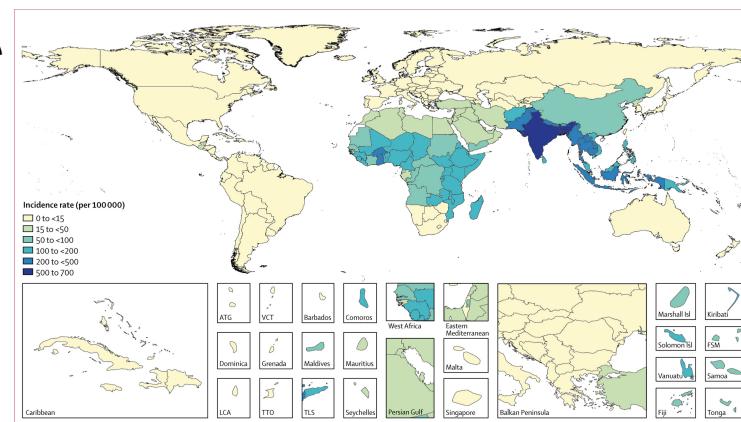
発熱・倦怠感・インフルエンザ様症状・寒気・頭痛・食欲不振・吐き気

初期の症状は非特異的なものが多く、他の発熱性疾患との鑑別が困難である

発熱：5-7日間かけて毎日0.5-1.0°Cずつ上昇し、39-41°Cの発熱が10-14日間続く

発疹：5-30% 腹部と胸部に2-4mm

チフスとパラチフスは症状からは、区別がつかない



【合併症】

0.5-1% 消化管出血・穿孔、関節炎、脳炎

2-5%の症例が胆嚢に慢性保菌するとされる

【感染のリスク要因】

I. 環境要因

- 下水施設の整備・水道水の衛生環境・人の密集地域
- 家庭内にトイレがない・家庭内での腸チフスの発生・冠水

II. 個人の行動

- 外食・特に屋台での食事・手洗いしない・アイスキューブの使用・食器のシェア
- 生野菜やカットフルーツの摂取 “When you travel to area of risk, remember to “Boil it, Cook it, Peel it, or Forget it.””

【参考文献・ホームページ】

- Lancet Infect Dis 2005; 5: 623-28
- <https://wwwnc.cdc.gov/travel/yellowbook/2020/travel-related-infectious-diseases/typhoid-and-paratyphoid-fever>
- JAMA. 2004 Jun 2; 291(21): 2607-15
- Trop Med Int Health. 2001 Jun; 6(6): 484-90
- Clin Infect Dis. 2006 May 1; 42(9): 1247-53